

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援A型事業所 桜ファーマーズ
住 所	熊本県宇城市松橋町松橋432番地2
電話番号	080-8382-8445

事業所番号	4312700752
管理者名	木永 恵
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		点
①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及びサービス規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		0
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		1
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	135	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和7年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	35,102	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,868	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.46	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	31,969,976	円	利用者に支払った賃金総額	30,422,709	円
			収支	1,547,267	円
前々年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	32,502,094	円	利用者に支払った賃金総額	32,381,591	円
			収支	120,503	円
前年度（令和7年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	39,553,108	円	利用者に支払った賃金総額	36,756,338	円
			収支	2,796,770	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>		◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input type="checkbox"/>		在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/>		◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input type="checkbox"/>		◎先進的事業者の視察・実習の実施している <input type="checkbox"/>	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/>		※研修、学会等名 実施日 月 日		もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input type="checkbox"/>	
※研修名 権利擁護（虐待防止及び身体拘束、各委員会）		※学会誌等名 掲載日 月 日		※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人	
研修講師 緒方雅大		発表テーマ		※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人	
実施日・受講者数 6月30日 3人					
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input type="checkbox"/>		◎職員の人事評価制度を整備している <input type="checkbox"/>		◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/>	
◎商談会等名		◎当該人事評価制度を周知している <input type="checkbox"/>		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している <input type="checkbox"/>	
主催者名		人事評価制度の制定日 年 月 日		※配置期間 月 日～ 月 日	
日時 月 日		人事評価制度の対象職員数 名		就業時間	
内容		うち昇給・昇格を行った者 名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/>		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/>			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	桜ファーマーズ	事業所番号	4312700752
住 所	熊本県宇城市松橋町松橋432番地2	管理者名	木永 恵
電話番号	080-8382-8445	対象年度	令和7年度（R7. 4/1～R8.3.31）

地域連携活動の概要

<p>〈活動内容〉</p> <p>【活動場所】 ・JSファーム（株）・JA営農センター・（株）さくらファーム ・（有）中田食品・（株）DearSweat・くまもとミート（株）</p> <p>【実施日程】 令和7年4月～ 【利用者数等】 20名</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>実践的な作業を通じて作業理解や正確性が向上し、報・連・相の意識が高まり就労に必要な基本的能力の向上につながっている</p>	<p>〈活動の様子〉 【活動の様子の写真・成果物の様子】</p> 
<p>〈目的〉 【地域連携のねらい】</p> <p>地域企業等との連携により、実践的な作業機会の確保と就労に必要な能力の向上を図ることを目的とする</p> <p>【地域にとってのメリット】 企業の人手不足解消や地域における新たなコミュニティ形成につながり共生社会への理解促進に寄与している。</p> <p>【対象者にとってのメリット】 外部での活動を通じて一般就労への理解が深まり、必要な知識や就労イメージの形成につながっている。</p>	 <p>地域の子どもたちの職業体験を受け入れ工場作業や牧場でのふれあいを通じて地域交流を実施した。</p>
<p>〈成果〉 【実施した結果】</p> <p>連携先において継続的な作業実施ができ、安定した作業機会の確保につながった。</p> <p>【得られた成果】 作業の正確性やスピードが向上し就労に必要な知識・能力の向上がみられた。</p> <p>【課題点】 利用者ごとの作業理解や習熟度に差があり安定した作業遂行に課題がある</p>	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

さくらファームとの連携を継続する中で、利用者の皆様の作業習熟度は着実に工場しており、作業効率および製品品質の安定化につながっております。また、既存業務で培われた技術を活かし、新商品への対応にも柔軟に取り組んでいただいております。現場において非常に助かっております。その結果、当社の生産活動においても円滑な業務遂行が可能となり、連携の成果を実感しております。現在では、多くの利用者の方々が欠かせない戦力として活躍されております。

今後の連携強化に向けた課題 ・今後の連携強化に向けては、生産量の拡大に対応するため、利用者の皆様のさらなる技術向上と作業の安定化が重要であると考えております。また、人員の確保および定着支援を図りながら、引き続き円滑な連携体制の構築に努めてまいります。

連携先企業名	(株) さくらファーム	担当者名	富田
--------	-------------	------	----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	桜ファーマーズ	事業所番号	4312700752
住 所	宇城市松橋町松橋432番地2	管理者名	木永 恵
電話番号	080-8382-8445	対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

【活動場所】

【実施日程】 令和 7 年 4 月～

【利用者数等】

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要

実践的な作業機会（ペットフード製造・加工・農産物選別等）を提供し、作業手順や衛生管理に関する指導を行った。

<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい

実践的な作業機会を通じて、就労に必要な知識・能力の向上を図ることを目的とする。

【利用者にとってのメリット】 作業経験を通じて作業能力が向上し、一般就労に必要な知識・能力の習得につながっている。

<成果> 【実施した結果】

実践的な作業機会を継続的に提供することができた。

【得られた成果】 作業理解や正確性、作業スピードが向上し、就労に必要な知識・能力の向上がみられた。

【課題点】

利用者ごとの習熟度に差があり、個別に応じた支援が必要である

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 ・指示に対して素直に対応できる点や作業の正確性や衛生面への意識についても向上がみられ、安心して業務を任せられるとの意見があった

今後の連携強化に向けた課題

・利用者ごとの特性や習熟度に応じた作業内容の調整をより細やかに行う必要がある
 今後も連携体制を強化し、利用者の一般就労に向けた支援の質の向上を図っていく

連携先企業（担当者）

株式会社 さくらファーム（富田）

利用者からの意見・評価

参加した利用者の意見・評価

- ・繰り返し作業することで、作業効率の向上を実感できたとの声があった。
- ・体力面や集中力に課題を感じる場面もあるが、職員の声かけにより継続して取り組んでいるとの評価があった。
- ・実際の現場に近い環境での作業経験が自信に繋がった